

# みながっ子

かしく やしく たくましく やりぬく



東広島市立三永小学校

【全校児童数】

1年1組	24名
2組	25名
2年1組	24名
2組	27名
3年1組	23名
2組	21名
4年1組	24名
2組	25名
5年1組	20名
2組	21名
6年1組	27名
2組	27名
すみれ	6名
たんぽぽ	3名
合計	297名



5年生は、10月20日(木)・21日(金)に、1泊2日の野外活動を福山「ふれ愛ランド」で行いました。

「一人一人のちがいを力に一致団結キャンプ!」というテーマで、この活動に向けて取り組んできました。一人一人が、「こんな自分になりたい。」という目標を立て、楽しみながらも、自分をしっかりとみつめて生活しました。

初めて、みんなと宿泊生活を共にする体験



を通して、また、学校ではない施設の方にお世話になる体験を通して、日常では得ることのできない何かを得て、自分の力にしてくれたのではないかと思います。来年度、三永小学校のリーダーになるリーダーとして活動していくための第一歩となったのではないかと思います。これから、様々な体験を積み重ねながら、次年度の三永小学校のリーダーに成長してくれることを期待します。



一人一人のちがいを力に一致団結キャンプ!

## 2年生 6年生 社会見学へ



10月14日(金)2年生が社会見学に行きました。2年生にとって、初めて遠くまで出かける社会見学。バスに乗るといっただけで、ワクワク気分は高まっていました。太陽の日差しの下に出てきてくれる動物たちと対面したので、その愛らしさや体の大きさを実際に見ることができました。

昼食を済ませてから、東広島市中央図書館で、図書館についていろいろと教えてもらいました。自分のカードを使って、読んでみたい本をセルフ貸出機で借りることもできました。



10月31日(月)には6年生が、裁判所と平和公園に行きました。裁判所では、裁判についてのお話を聞いたり、模擬裁判の体験をしたりしました。平和公園では、折り鶴を捧げ、慰霊碑について知るとともに、資料館の見学をし、改めて平和について考えました。

皆様のご理解とご協力を賜り、本年度全学年が社会見学に行くことができました。ありがとうございました。



11月2日(水)の午前中を使って、4年生が安全マップ作りを行いました。東広島市防犯連合会専務理事兼事務局長の久保田 博己さんを中心に、三永まちづくり協議会の方々等多くの皆様にサポートをいただきながら、8班に分かれて地域の仲にある、安全確保にきをつけなければいけない個所を点検に行きました。調べた内容は、校内に展示する予定であります。



安全マップ作り

### 大きいのができたかな?



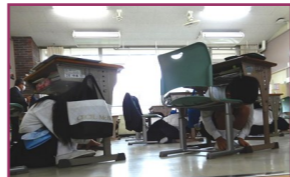
きりさが指玉なら、ま起つら導川っお植しこま、をさて世えた。し芋大受んいてをきける話けい掘なご、にか

の年生十一月四月(金)、一・二の収穫を行いました。たさつま芋



### ショイクアウト防災訓練

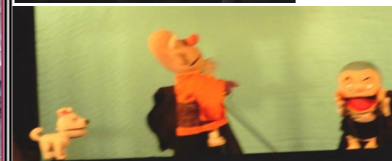
11月1日の10時、広島県「みんなで減災」一斉地震防災訓練の一環として、地震が起こったとの設定で、防災訓練を行いました。児童一人一人が自覚しており、放送と同時に慌てず机の下に身を隠すことができました。



### 芸術鑑賞 人形劇



10月18日(火)、とらまる人形劇団による人形劇「ごめんね、シロ」を鑑賞しました。いつの間にか、話の中に引き込まれ、3年ぶりとなる芸術鑑賞を楽しむことができました。この体験を学習発表会に活かしていきたいです。



### アイマスク体験



10月24日(月)、民生児童委員の方、社会福祉協議会の方々のご指導の下、3年生がアイマスク体験を行いました。

誰もが安心して安全に生活できる社会を作っていくということの大切さを持ち続けて行って欲しいと思います。



# 12月の行事予定

日	曜	学校行事	下校時刻変更	14時50分	15時40分
1	木			一斉下校	
2	金	持久走		1・2年生	3～6年生
3	土				
4	日				
5	月	委員会 (持久走大会予備日)		1・2年生	3～6年生
6	火			1・3年生	2・4～6年生
7	水	心のサポーター		一斉下校	
8	木			一斉下校	
9	金	スクールカウンセラー		1・2年生	3～6年生
10	土				
11	日				
12	月	クラブ 3年福祉体験		1・2年生	3～6年生
13	火	5年生健康イベント		1・3年生	2・4～6年生
14	水	2年生地域探検 (郵便局)			一斉下校
15	木			一斉下校	
16	金			1・2年生	3～6年生
17	土				
18	日				
19	月			1・2年生	3～6年生
20	火	5年生健康イベント		1・3年生	2・4～6年生
21	水	心のサポーター			一斉下校
22	木	希望懇談 (午後)		一斉下校	
23	金	後期前半終わりの会 希望懇談 (午後)		一斉下校	
24	土	冬季休業日開始			
25	日				
26	月				
27	火	市内小学校球技大会			
28	水				
29	木	閉庁日			
30	金	閉庁日			
31	土				

冬休みは、12月24日(土)から1月6日(金)までですが、7日(土)8日(日)9日(月)成人の日となりますので、後期後半は10日(火)から始まります。

## 「つれづれ」の教室 Q & A & C

先日、医療機関を受診した二年生の男の子のお母さんからこんな相談がありました。

「医療機関からロジャーを使うことをすすめられました。活用について相談したいのですが。」



デジタルワイアレス援助システムのロジャーは、聴覚障害のある児童が活用している製品ですが、その児童には聴力の損失はありません。医療機関では、聴覚情報処理障害と言われたそうです。

聴覚情報処理障害 (Auditory Processing Disorder ≡ APD) と略されることが多いとは、聴力は正常であるにも関わらず、日常生活のいろいろな場面で聞き取りにくさ(聞いた言葉の内容が理解しづらい状態)が生ずるというものです。

聴覚情報処理障害の研究は、もう何年も前から行われていたようですが、まだまだ解明されていないこともあるようです。新たな研究の成果を取り入れながら、本人の困り感に対して寄り添い、ともに歩みを進める必要があります。

ここで、少しことばの教室で考えてきたことばのあれこれを紹介したいと思えます。私なりの考察に基づくものもありますので、お気楽にお読みいただければ幸いです。

仕事柄、子どもの表現に誤りがあった場合、それがなぜ起こったかをいつも考えています。ひらがなや漢字といった書字の誤りや表現上の誤り、計算の誤りや立式の誤りなど枚挙にいとまはありませんが、誤りの原因を探ることは、よい指導につながると思っています。



そして、それは他人に限らず、自分の日常の言動の考察にもつながっています。



ラジオを聴いていて、アナウンサーが言い間違いをしたり、嘸んだりすると自分なりの解釈や考察が始まります。

少し前になりますが、「無観客試合」を「むきゃんきゃくじあい」と読み間違えたアナウンスがありました。「柿食う客」にも似たこのことばには、どんな言いにくさが潜んでいるのでしょうか。そして、なぜ「きゃ」の部分の先に言ってしまうのでしょうか。

こんな風書いてしまうと、いつもいつも人の間違いを見つけて悦に浸っている人のように思われるかもしれませんが、誤りに留まらず、人の行動やことばへの興味が尽きないのです。

突然ですが、となりのトトロの登場人物であるメイちゃんがお母さんにプレゼントした野菜はなんでしょう？



そうです。「トウモロコシ」ですね。そしてそれをメイちゃんは「トウモロコシ」と表現していましたが、これにもちゃんとした訳があるように思います。解釈を書くとき長くなりそうなのでこの辺にしとくことにいたします。

今、自分の中でよく考えたり調べたりするものが、漢字です。ラジオの番組をきっかけていて、漢字への興味を強く引き起こしてくれた方がいます。それは漢文学者の白川静という人です。まだまだ自分の興味関心の域を出していませんが、漢字の読み書きに困難がある児童の指導にも生かしていきたいと思っています。

実は私の名前 新迫 にある「新」という字について、前から疑問に思っていることがありました。

それは、「新」の訓読みです。「新たに」と書く「あらた」と読みますが、「新しい」と書く「あた」と読みます。



「それが何か？」と一蹴されそうですが、一方は「あた」もう一方は「あた」って何かひっかりませんか。次回に続く

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症が世界中に広がって三年が経過しました。新たなワクチンや薬を開発しても、ウイルスも型を変え感染し続けているのが現状です。

しかし、その現実を受け止める側が、物事を前向きに進み始めたように思います。

立錫の余地がないくらい人が密集しているものは別として、各地の祭りやイベントに感染に注意しながら赴くことができるとなりました。

本校の「学習発表会」も、三年ぶりの開催となります。多くの人の前で発表する体験から得る自信、自分の目標を立てて発表と向き合う態度等は、このような機会が無い限り体得するのは難しいと思います。

本年度は、ようやくその機会を得ることができそうです。

前記しました通り、コロナ禍ということ、制限のある中での開催となりますが、ご理解の上、お越しくださいますようお願いいたします。